

ワンセグチューナー内蔵
ポータブルDVDプレイヤー

取扱説明書

XL-725DVD

PORTABLE DVD PLAYER with 1SEG

7型ワイドTFT液晶モニター搭載



本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本製品を安全にご使用いただく為、ご使用前に必ずこの【取扱説明書】を
最後までよくお読みください。また、お読みになった後は保証書と一緒に
本取扱説明書を大切に保管してください。

はじめに

この度はワンセグチューナー内蔵ポータブルDVDプレイヤー（XL-725DVD）をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

XL-725DVDはワンセグチューナー内蔵、7型ワイドスクリーン（縦横比16：9）TF T液晶モニターを内蔵したポータブルDVDプレイヤーです。

軽量、コンパクトに設計されており、どこにでも持ち運びができ、ご家庭を始め車内や旅行先などお好きな場所でDVD・CDを再生し、映画・音楽・デジタルカメラ等で撮影した画像やワンセグTVなどを楽しむことができます。

本機の機能を十分に発揮させ、効果的にお使い頂く為に、この取扱説明書をご使用前に最後までよくお読みください。

また、お読みになった後は大切に保管し、必要な時にお読みください。

目次

はじめに	1	お使いになる前に	19
目次	2	免責事項他	16
本製品について	3	電源の準備	17
取扱上のお願ひ	4	各部の説明	18
安全上のご注意	5	リモコンの使い方	20

(DVDの操作説明 21～37)

DVD取扱注意他	22	JPEG、MP3を再生する	30
DVD視聴時のリモコン操作	24	初期設定	33
基本的な操作説明	25	外部機器との接続	37
いろいろな再生方法	26		

(ワンセグの操作説明 38～51)

ワンセグとは	39	地域設定	44～49
ワンセグ視聴時のリモコン操作	40	故障かな？と思う前に	50
基本的な操作説明	41	仕様	52
メニュー説明	42	保証規定	53
TVビデオ設定	43	保証書	54

付属品

本機には下記の付属品が添付されています。

梱包を開けて、すべての付属品があるか確認してください。

- ・AVケーブル
- ・ボタン電池
- ・リモコン
- ・カーシガーソケットアダプター
- ・ポータブルアンテナ
- ・取扱説明書
- ・ACアダプター
- ・イヤホン
- ・充電バッテリー（内蔵）

取扱上のお願ひ

- 液晶画面を傷つけたり、衝撃を与えないでください。液晶が破損し、故障の原因となります。
- ピックアップレンズに触れたり、清掃をしないでください。市販されているクリーニングキットも使用しないでください。動作に支障をきたす場合があります。
- 引っ越しなどで本機を遠くへ移動させる時は、振動を与えたり、傷をつけないよう毛布などでくるんでください。
- 本機に殺虫剤や揮発性スプレーなどをかけないでください。またゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。
- 長時間ご使用になっていると本体が多少熱くなりますが、故障ではありません。
- 使用しないときはディスクを取り出し、電源を切っておいてください。
- 長時間使用しないと、機能に支障をきたす場合があります。ときどき電源を入れて使用してください。
- 本機は水平な場所に設置してください。グラグラする机や、傾いている所走行中の車内など不安定な場所で使用しないでください。ディスクが外れたりして故障の原因となります。
- 直射日光のあたる場所、熱器具の近く、締め切った車内など、温度が高くなる場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 本機をテレビやラジオ、ビデオの近くに置く場合、本機で再生中の画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万が一このような症状が発生した場合には本機をテレビやラジオから離してください。
- 本体や操作パネル部分の汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。ベンジンやシンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげる原因となります。
- 液晶画面についた汚れなどは、乾いた柔らかい布でふきとってください。

取扱上のお願ひ

■結露に注意してください

よく冷えたビールをコップにつぐと、コップの表面に水滴がつきます。これを【結露】（露つき）といいます。これと同じ現象で本体内部に水滴がつきますと故障の原因となりますので、結露には十分ご注意ください。

■こんなとき【結露】がおきます

- 本機を寒いところから急に暖かい部屋に入れた時
- 暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接当たるところに置いた時
- 夏季に、冷房のきいた部屋・車内などから急に温度・湿度の高いところに移動した時
- 湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋に置いた時

■結露がおきそうな時は、本機をすぐに使用しない

結露がおきた状態で本機をご使用になりますと、ディスクや部品をいためることがあります。ディスクを取り出し本機の電源プラグをご家庭のコンセントに接続し、電源を入れておくと、本機が温まり水滴がとれますので、しばらく放置してから使用してください。

■本機はレーザーシステムを使用しています。本製品を正しくお使い頂く為に、本取扱説明書を良くお読み下さい。またお読みいただいた後も必ず保管してください。修理などが必要な場合、お買い上げいただきました販売店に依頼してください。

■本取扱説明書に記載された以外の調整・改造を行なうと、レーザー被爆の原因となりますので、絶対に御止めください。

■本機は、映像信号読み取りの為にレーザーを使用しています。弱いレーザー光の為、人体に大きな影響はありませんが、安全の為絶対に製品を分解しないでください。

■本製品を廃棄するときは、各地方自治体の条例または規則に従って処理してください。詳しくは各地方自治体にお問い合わせください。

製品本体及び取扱説明書には、ご使用になる方や他の方への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくご使用頂く為に、重要な事項を記載しています。次の絵表示（図・マーク）を正しく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。



危険

取扱を誤った場合、使用者が死亡または重傷（注1）を負うことがあります。その切迫性が非常に高いことを示します。



警告

取扱を誤った場合、使用者が死亡または重傷（注1）を負うことがあります。



注意

取扱を誤った場合、使用者が傷害（注2）を負うか、あるいは物的損害（注3）の発生が起きることがあります。



禁止



接触禁止



分解禁止



指示



ぬれ手接触禁止



水濡れ禁止

注1：重傷とは、やけど（高温・低温）、失明、けが、感電、骨折などで、後遺症が残るもの及び治療・入院、長期の通院を要するものをいいます。

注2：傷害とは、治療のために入院や長期の通院を要さないケガ・やけど・感電などのことをいいます。

注3：物的損害とは家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害のことをいいます。



警 告

- 煙が出ていたり、変なにおいがするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 内部に水や異物が入ったら、すぐに電源プラグをコンセントから抜く



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
すぐに使用を中止し、お買い上げの販売店に点検を依頼してください。

- 落としたり、キャビネットを破損したときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
すぐに使用を中止し、お買い上げの販売店に点検を依頼してください。

- 電源コードが傷んだり、プラグが発熱したりしたときは、すぐに電源を切り、プラグが冷えたのを確認してコンセントから抜く



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店に交換を依頼してください。

- 修理・改造・分解はしない



火災・感電の原因となります。
点検・修理はお買い上げの販売店に依頼してください。



警 告

■内部に異物を入れない



ステープル、クリップなどの金属類や紙などの燃えやすいものが内部に入った場合、火災・感電の原因となります。特にお子様がいるご家庭では十分ご注意ください。

■雷が鳴りだしたら、本機の電源を切り、電源プラグをすぐに抜く



感電の原因となります。

■水に濡らさない



火災・感電の原因となります。雨天・降雪時・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。

■航空機内で使用するときには、航空会社の指示に従う



航空法で、離発着時に本機を使用することは禁止されています。指示に従わず使用すると、運行装置に影響を与え、事故につながる恐れがあります。

■ピックアップレンズに目を近づけたり、レーザー光を見ない



レーザー光を見つめると、視力障害の原因となりますので、絶対に見つめないでください。

■歩行中や乗り物を運転しながら使用しない



交通事故の原因となります。



警告

■上にものを置かない



金属類や、花びん・コップ・化粧品などの液体が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。また重いものを置いて落下した場合、けがの原因となります。

■不安定な場所に置かない



ぐらつく台の上や傾いた場所、振動のある場所に置くと、本機が落ちてけがの原因となります。

■ひざの上などで使用しない



本機は熱を発生しますので温度が多少上がります。ひざの上などでの使用は低温やけどの原因となります。自覚症状を伴わずに低温やけどをおこす場合もありますので、ご注意ください。

■電源プラグは家庭用交流100V～240Vのコンセントに接続する



交流100V～240V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。

■ACアダプターを分解・改造・修理しない



火災・感電の原因となります。

■屋外や風呂、シャワー室など、水のかかる恐れのある場所には置かない



火災・感電の原因となります。



警告

■電源コードなどのコード類を引っ張ったりしない



- 延長するなどの加工をしたり、加熱したりしない
 - 傷つけたり、重いものを載せたり、はさんだりしない
 - 無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない
- コードが傷つくと、火災・感電の原因となります。

■時々電源プラグを点検・掃除する



電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因となります。プラグやプラグの取り付け面にゴミやホコリが付着している場合はきれいに掃除してください。

(電源プラグは待機状態の時に抜いてください)

■通電中の AC アダプターにふとんをかけたり、暖房器具の近くやホットカーペットの上に置かない



火災・故障の原因となりますので、絶対におやめください。

■指定されたバッテリーパックを使用する



指定以外のバッテリーパックを使用すると、火災・故障の原因となります。

■バッテリーパックを傷つけたりしない



バッテリーパックをカナヅチで叩いたり、踏みつけたり、カッター等で傷つけたりしないでください。電極がショートすると、発熱・破裂・発火の原因となります。

■定格を超えた使い方はしない



たこ足配線等の定格を超えた使い方をすると、発熱による火災の原因となります。また交流 100V～240V 以外での使用はしないでください。



警 告

- バッテリーパックを加熱・分解・ショートしたり、火の中へ投入したりしないこと



破裂・火災の原因となります。

- バッテリーパックの電極（＋端子と－端子）を針金などの金属で接続しない



金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。電極がショートすると発熱・破裂・発火の原因となります。

- バッテリーパックを持ち運ぶ時は電極が金属に触れないように、＋端子・－端子に絶縁テープを貼り、ビニールなどで包む



電極がショートすると、破裂・発火の恐れがあります。
また、不要になったバッテリーパックは貴重な資源を守るため、廃棄しないで、電池リサイクル協力店へお持ちください。

- バッテリーパックを指定された充電方法以外で充電しない



破裂・発火の原因となります。

- コイン型電池は幼児の手の届く場所に置かない



コイン型電池をお子様が飲み込んだりすると、中毒の原因となります。飲み込んだ場合は直ちに医師の処置を受けてください。



注 意

■ ディスクカバーを閉めるとき、手を入れない



手をはさまると、けがの原因になります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

■ ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない



ディスクは本機内で高速回転します。傷ついたディスクを使用すると飛び散ってけがや故障の原因となります。

■ ヘッドフォンを使用するときは、音量を上げすぎない



耳を刺激するような大きな音量で聞くと、聴力障害の原因となります。

■ 回転中のディスクには触れない



ディスクカバーを開いたとき、ディスクの回転が完全に停止していないことがあります。回転しているディスクに触れるとけがや故障の原因となります。

■ 電源を入れる前には音量を最小にする



電源を入れる前には、接続しているアンプなどの音量を最小にしてください。突然大きな音が出て聴力障害の原因となります。

■ 液晶表示画面が破損し、液体がもれてしまった時は、液体を吸い込んだり飲んだりしない



中毒をおこす恐れがあります。万が一目や口に入ってしまった場合は、すぐに水で洗い流し、医師の診察を受けてください。手や服についてしまった場合は、アルコールなどで拭き取り、水洗いしてください。



注 意

■ 温度の高い場所に置かない



直射日光の当たる場所・閉め切った自動車内・ストーブのそばなどに置くと、火災・感電の原因となります。また破損・部品の劣化や破損等の原因となります。

■ 湿気・油煙・ホコリの多い場所に置かない



加湿器・調理台のそばや、ホコリの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となります。

■ 風通しの悪い場所に置かない

内部温度が上昇し、火災の原因となります。



- じゅうたんや布団の上に置かないでください。
- テーブルクロス・カーテンなどを掛けたりしないでください。
- 押入れや本箱など風通しの悪い場所に入れしないでください。
- 壁に押しつけないでください。

■ 移動させる場合は、A Cアダプター・カーアダプター・外部との接続コードをはずす



A Cアダプターやカーアダプターなどを抜かずに運ぶと、コードが傷つき火災・感電の原因となります。また接続コードなどを外さずに運ぶと、本機が落下し、けがの原因となります。

■ 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないこと



感電の原因となります。



注 意

- 電源プラグをコンセントから抜く時はコードを引っ張って抜かない



コードを引っ張って抜くと、コードやプラグが傷つき、火災・感電の原因となります。プラグを持って抜いてください。

- A Cアダプターと電源コードは、付属のものを使用する



指定以外のA Cアダプター、電源コードを使用すると、火災・故障の原因となります。付属の電源コードは国内向けです。海外で使用する場合は、使用する地域の規格に適合した電源コードを使用してください。

- 旅行などで長時間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く



万が一故障したとき、火災の原因となります。

- 付属のA Cアダプターを本機以外の他の用途に使用しない



本機以外の他の用途に使用すると、火災・故障の原因となります。

- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む



確実に差し込んでいないと、火災・感電の原因となります。

- バッテリーパックが本体にしっかり取り付けられているか確認する



正しく取り付けられていないと、持ち運びのときにバッテリーパックが外れ落ち、けがの原因となります。



注 意

■ リモコンに使用しているコイン型電池について



- 指定以外の電池は使用しない。
- 極性表示（+・-）を間違えてセットしない。
- 充電・加熱・ショートさせたり、火の中へ入れない。
- 表示されている〔使用推奨期限〕を過ぎた電池は入れない。
- 使い切った電池をリモコンに入れっぱなしにしない。

これらを守らないと、液もれ・破裂などによって、やけど・けがの原因となります。もし液が皮膚や衣類についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。

■ コイン型電池を廃棄する場合は、（+）と（-）にそれぞれビニールテープなどを貼る



そのまま廃棄すると、金属類でのショートによって、液もれ・発熱・破裂し、やけど・けがの原因となります。廃棄する場合は、お住まいの地方自治体の規則に従ってください。

■ 開封したコイン型電池を保管・携帯するときは、ポリ袋などに入れる



そのまま保管・携帯すると、金属類でショートして、液もれ・発熱・破裂し、やけど、けがの原因となります。

■ カーアダプターは指定のポータブルDVDプレイヤー以外に使用しない



発煙・火災・感電の原因になります。



注 意

■ 24V車で使用しないこと



カーアダプターはDC12Vマイナスアース車専用です。24V車で使用すると、火災の原因となります。カーアダプターを使用するときは、必ず車の取扱説明書を良くお読みください。

■ 濡れた手でカーアダプターをシガーライターソケットに抜き差ししない



感電の原因となります。また、液体をカーアダプターにこぼしたりしないでください。

■ 通電中のカーアダプターに長時間触れない



カーアダプターの温度が上がる為、長時間皮膚に触れていると、低温やけどなどの原因になります。使用後のシガーライターソケットは熱くなりますので、ご注意ください。

■ カーアダプターはしっかり差し込む



カーアダプターを使用するときは、カーアダプターのプラグはシガーライターソケットに、カーアダプターのプラグは本体の電源端子にしっかりと差し込んでください。しっかり差し込まないと発煙・火災・故障の原因となります。

■ 運転中に操作しない



走行中に操作したり、画面を注視しないでください。交通事故の原因となります。また、運転操作の妨げになる場所、運転者の視界を妨げる場所等へ置かないでください。特にエアバッグシステム作動範囲の周辺には絶対に置かないでください。

免責事項について

- 地震や雷などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

操作説明と実際の動作について

- この取扱説明書は、本機の基本的な操作のしかたを説明しております。DVD・CDは、ディスク製作者側の意図で再生状態が決められていることがあります。本機はディスク製作者が意図した内容に従って再生を行なうため、操作した通りには動作しないことがあります。再生するディスクに付属している取扱説明書もご覧ください。

リージョンコードについて

- 本機のリージョンコードは【2】に設定されています。DVDに再生限定地域を表すリージョン番号が表示されている場合には、そのリージョン番号の中に【2】が含まれているかまたは【ALL】が表示されていないと、本機では再生できません。（リージョンコードが不対応の場合には画面に表示が出ます。）

電源の準備

AC電源で使う、またはカー電源で使う

- ・ 付属のACアダプターまたはカーバッテリーアダプターを本機の電源入力端子に接続します。
- ・ 付属のACアダプターは交流100-240V専用です。
- ・ 付属のカーバッテリーアダプターは12V車専用です。

※指定の電圧以外では絶対に使用しないでください。

※ACアダプターやカーバッテリーアダプターを取り外す前に必ず本機の電源スイッチをOFFにしてください。

バッテリーを充電する

- ・ 電源入力端子に付属のACアダプターを接続し、プラグをコンセントに差し込みます。
- ・ 充電が開始され、充電ランプが赤色に点灯します。
- ・ 約4時間で充電ランプが緑色に点灯します。

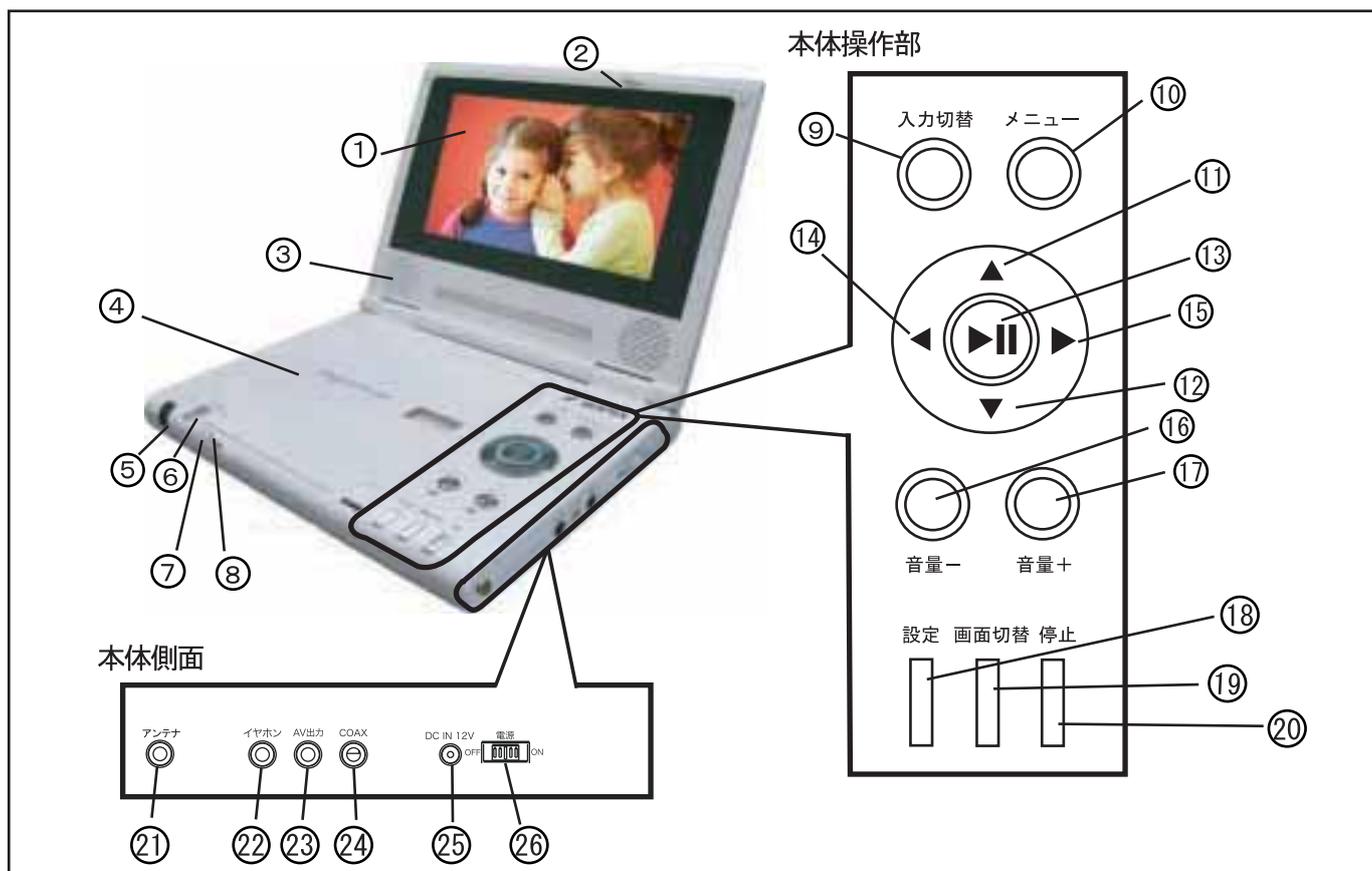
※本体の電源はOFFにしてください。ONの状態では十分な充電はできません。

※充電時間は約4時間です。充電時間は外部環境で変わります。

※充電中や再生中はバッテリーパックが温かくなりますが、故障ではありません。

各部の説明

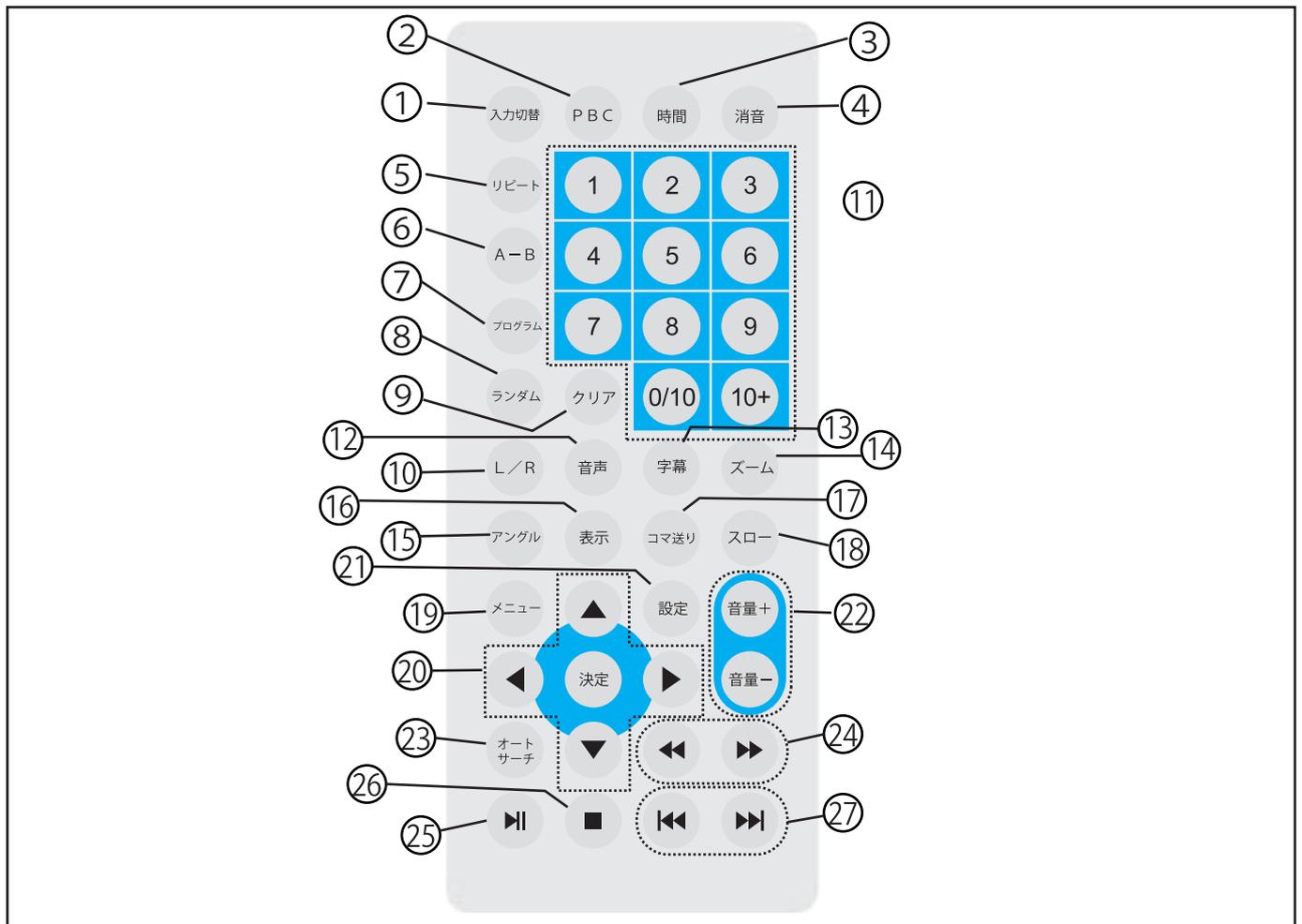
本体



- ① TFT LCD画面表示部
- ② オープナー
- ③ スピーカー
- ④ ディスクトレイカバー
- ⑤ リモコン受光部
- ⑥ オープン／クローズボタン
- ⑦ POWERランプ
- ⑧ 充電ランプ
- ⑨ 入力切替
- ⑩ DVDメニュー (DVD)
ワンセグメニュー (ワンセグ)
- ⑪ メニュー／タイトル上移動
スキッパー (DVD)
チャンネル変更+ (TV)
- ⑫ メニュー／タイトル下移動
スキップ+ (DVD)
チャンネル変更- (TV)
- ⑬ 決定
再生／一時停止 (DVD)
オートサーチ (TV、2秒押し)
- ⑭ メニュー／タイトル左移動
巻戻し (DVD)
戻る (ワンセグメニュー)
- ⑮ メニュー／タイトル右移動
早送り (DVD)
詳細 (ワンセグメニュー)
- ⑯ 音量-
- ⑰ 音量+
- ⑱ 設定
- ⑲ 画面切替
- ⑳ 停止 (DVD)
- ㉑ アンテナ入力端子 (ワンセグ)
- ㉒ イヤホン出力端子
- ㉓ AV出力端子 (DVD)
- ㉔ コアキシャル出力端子 (DVD)
- ㉕ ACアダプター入力端子
- ㉖ 電源スイッチ

各部の説明

リモコン



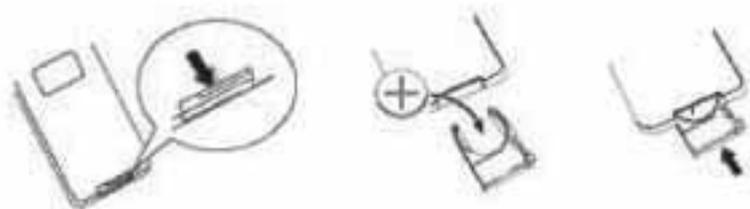
- | | |
|-------------|------------------|
| ① 入力切替ボタン | ⑮ アングルボタン |
| ② P B C ボタン | ⑯ 表示ボタン |
| ③ 時間ボタン | ⑰ コマ送りボタン |
| ④ 消音ボタン | ⑱ スローボタン |
| ⑤ リpeatボタン | ⑲ メニューボタン |
| ⑥ A - B ボタン | ⑳ カーソル／決定ボタン |
| ⑦ プログラムボタン | ㉑ 設定ボタン |
| ⑧ ランダムボタン | ㉒ 音量+／音量-ボタン |
| ⑨ クリアボタン | ㉓ オートサーチボタン |
| ⑩ L - R ボタン | ㉔ 早戻り／早送りボタン |
| ⑪ 数字ボタン | ㉕ 再生／一時停止ボタン |
| ⑫ 音声ボタン | ㉖ 停止ボタン |
| ⑬ 字幕ボタン | ㉗ 前スキップ／次スキップボタン |
| ⑭ ズームボタン | |

リモコンの使い方

リモコンを使う

工場出荷時、電池はセットされています。電極面と電池の間に入っているビニールを引き抜いてからご使用ください。

電池交換する際は、付属のボタン電池を下記の手順でセットしてください。



ツメを掛けて引き出します。

- ・ ボタンを押しても動作しにくい場合は新しい電池と交換してください。
電池を交換するときは【リチウム電池 CR2025】をご使用下さい。
- ・ リモコンは本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
- ・ リモコンを長時間使用しない場合は電池を取り外しておいてください。

※リモコン受光部に直射日光が当たったり、インバーター式の蛍光灯の近くで使用すると誤動作をすることがあります。この場合は位置を変えてください。

ここからは、主にD V D視聴時の操作を説明します。



XL-725DVD

PORTABLE DVD PLAYER with 1SEG

お使いになる前に

ディスク使用上の注意

ディスクの取り扱い方

ディスクを汚さないように、再生面には触れないでください。



ディスクに紙やテープを貼らないでください。



ディスクの掃除

再生前に、きれいな布でディスクの中心から放射線状に拭いてください。



ディスクに直射日光や熱源を当てないでください。
再生後、ディスクはディスクケースに保管してください。

音のエチケット

楽しい音楽や、映画の音も、場合によっては気になるものです。
隣近所への配慮を十分にいたしましょう。特に静かな夜間には、
小さな音でも通りやすいものです。

夜間の音楽鑑賞には、特に気を配りましょう。

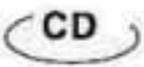
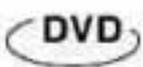
窓を閉めたり、ヘッドフォンをご利用になるのも一つの方法です。

お互いに心を配り、快適な生活環境を守りましょう。



ディスクの絵表示について

この説明書では下のようなマークで利用できる機能を表しています。

	CDの機能		DVDの機能
---	-------	---	--------

お使いになる前に

本機で再生できるディスク

下の表のディスクが再生できます。

種類	ディスクロゴ	内容	サイズ	再生時間
DVD		オーディオ+ビデオ (動画)	12cm	約2時間 (片面ディスク)
				約4時間 (両面ディスク)
			8cm	約80分 (片面ディスク)
				約160分 (両面ディスク)
CD		オーディオ	12cm	約74分
			8cm	約20分

また、下記のファイルも再生できます。

- ・JPEG形式の画像ファイル (フォルダ内にあるファイルも再生可能)
- ・MP3形式の音楽ファイル (フォルダ内にあるファイルも再生可能)

用語の説明

■タイトル

DVDの映像または音楽は幾つかのユニットに分けてあり、その中で最大のユニットをタイトルといいます。ビデオソフトの映像ではタイトルは映画になり、オーディオソフトの1曲の音楽では、タイトルは音楽になります。

■チャプター

タイトルは数個のチャプターからなり、各チャプターにはサーチ用のチャプター番号がついています。

DVDソフトによっては、チャプター番号がついていないディスクもあります。

■トラック

CDではディスクは複数のトラック (曲) に分けられています。

各トラックにはサーチ用のトラック番号がついています。CDソフトによっては、ついていないディスクもあります。

■フォルダ

ハードディスク、CD-R等の記憶装置で、ファイルを整理する為の保管場所。分かりやすいフォルダ名をつけると、目的のファイルがより早く見つけやすくなります。

リモコンの操作

DVD操作時の操作



1. 入力切替ボタン
DVDとテレビを切り替えます。
2. PBCボタン
DVD再生中に押すとメニューが表示されます。
3. 時間ボタン
DVD再生中に、時間単位またはチャプター単位で頭出しする際使います。
4. 消音ボタン
ミュート（音を消す）際に使います。
5. リピートボタン
チャプター・タイトル・オール（全て）・オフの順で切り替わります。
6. A-Bボタン
1回押すと開始点、2回押すと終了点、開始点から終了点を繰り返し再生します。（もう1回押すと解除）
5. プログラムボタン
プログラム再生の設定を行う時に使います。
6. ランダムボタン
チャプター単位でランダム再生します。
7. クリアボタン
プログラム設定をする際に使います。
8. 数字ボタン
チャプター番号を入力したり、時間を入力するときに使います。
9. L-Rボタン
音声の出力切替の際に使います。
10. 音声ボタン
ディスクに複数音声が入っているときに音声を切り替えます。
11. 字幕ボタン
ディスクに複数字幕が入っているときに字幕を切り替えます。
12. ズームボタン
画面の大きさを切り替えます。
13. アングルボタン
ディスクに複数アングルが入っているときにアングルを切り替えます。
14. 表示ボタン
DVDディスクの進行状況を表示します。
15. コマ送りボタン
再生中、コマ送りをする時に使います。
16. スローボタン
再生中スロー再生をする時に使います。
17. メニューボタン
DVDのメインメニューを表示します。
18. カーソル/決定ボタン
各種メニューのカーソル移動・決定に使います。
19. 設定ボタン
OSD（セットアップ）画面を表示します。
20. 音量+/音量-ボタン
音量の上下を設定します。
21. オートサーチボタン
（DVD再生時は無効です）
22. 早送り/巻き戻しボタン
再生中に押すと早送り/巻き戻しします。
23. 再生/一時停止ボタン
停止中に押すとディスク再生、再生中に押すと一時停止します。
24. 停止ボタン
再生中に押すとディスクの再生を停止します。
25. スキップ送/スキップ戻ボタン
チャプター単位で早送り、巻き戻しします。

基本的な操作説明 (DVD編)

ディスクをセットする



1. 電源の準備をする
17ページを参照して電源の準備をします。
2. 電源スイッチをONにする
あらかじめ音量を最小にしておきます。
3. ロックツマミを右にずらし、カバーを開ける
4. オープン／クローズボタンを押しディスクトレイカバーを開ける
5. ディスクをセットする
ディスクのラベル面を上にして、中心軸にカチッとおさまるようセットします。
6. ディスクトレイカバーを閉める
ディスクトレイカバーを押し、カチッとロックするまで閉めます。

再生を始める



- ▶|| (再生／一時停止) ボタンを押す
- ◆DVDディスクによってはメニュー画面が表示される場合があります。その場合は画面の指示に従ってください。

停止する



停止ボタンを押す

- ◆停止後、再生ボタンを押すと、停止した場所から再生を開始します。
【予備停止】と表示されます
- ◆完全に停止する場合は、停止ボタンを2回押します。

一時停止する



- ▶|| (再生／一時停止) ボタンを押す
- ◆再生中に一時停止ボタンを1回押すと一時停止し、もう1度押すと再び再生します。

操作禁止マークについて

DVDではソフト作者の意図により、場面によって操作が禁止されている場合があります。
この場合は右記のようなマークが表示されます。



いろいろな再生方法 (DVD)

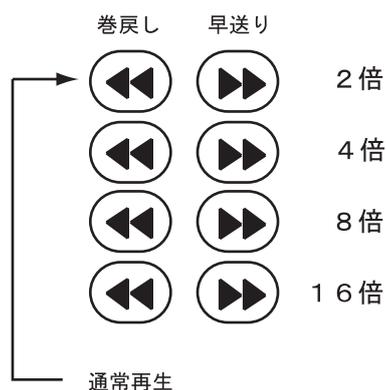
高速再生



ディスクを高速再生して希望の場所を探すことができます。

◀ / ▶ を押す

押す度に再生速度が変わります。



◆高速再生中に▶|| ボタンを押すと通常再生に戻ります。

スキップ再生



CDのトラックやDVDのチャプターをスキップ（飛び越し）したり、チャプター／トラックの先頭に戻ったりすることができます。

▲ / ▼ を押す

(リモコン操作時は ◀◀ / ▶▶)

▲ を押すごとに次のトラックまたはチャプターに進んで再生を始めます。

▼ を1回押すと再生中のトラックまたはチャプターの先頭へ戻ります。

続けて押すと次々に前のトラックまたはチャプターの先頭に戻り、再生を始めます。

いろいろな再生方法 (DVD)

ここからは主にリモコンで操作できる機能を掲載してあります。

リピート再生



ディスク全体や、タイトル・トラックなどを繰り返し再生することができます。

チャプター : 再生中のチャプターを繰り返し再生。

タイトル : 再生中のタイトルを繰り返し再生。

トラック : 再生中のトラックを繰り返し再生。

すべて : ディスク全体を繰り返し再生。

【リピート】ボタンを押す

リピートボタンを押すたびにリピートモードが変わります。

DVD再生時

- ①チャプター
- ②タイトル
- ③すべて
- ④(通常再生)

CD再生時

- ①トラック
- ②すべて
- ③(通常再生)

◆通常の再生に戻るときはリピートボタンを繰り返し押して、リピート表示を消します。

再生のチャプターまたはトラックから通常再生に戻ります。

区間リピート再生



ディスクの自由に選んだ区間を繰り返し再生することができます。

再生中、リピートを開始する場所で【A-B】ボタンを押す



リピートを終了させる場所でもう1度【A-B】ボタンを押す

◆選択区間を繰り返し再生します。

◆通常の再生に戻るときはA-Bボタンを押して、A-Bリピート表示を消します。再生中の場所から通常再生に戻ります。

いろいろな再生方法 (DVD)

ズーム再生



DVDの画像を拡大したり、縮小して見ることができます。

【ズーム】 ボタンを押す

押すたびにズーム倍率が切り替わります。

→通常→2倍→3倍→4倍→1/2→1/3→1/4←

- ◆拡大表示のとき、上/下/左/右方向ボタンを押すと、画像を移動することができます。
- ◆通常サイズに戻すにはズームボタンを繰り返し押し続けてズーム表示を消します。

アングルを選択する



ディスクに撮影角度が同時に何種類か記録されていて、選択できる場合があります。

【アングル】 ボタンを押す

アングルが選択できる画面のとき、アングルボタンを押すと、押すたびにアングルが切り替わります。

- ◆通常アングルマークが出ているときのみ選択できます。
- ◆操作が禁止されている場合、 マークが表示されます。

音声言語を切り換える



DVDのディスクに複数の音声言語が録音されているときは、リモコンボタンで切り替えることができます。

【音声】 ボタンを押す

押すたびに音声言語が切り替わります。

- ◆操作が禁止されている場合、 マークが表示されます。

字幕言語を切り替える



DVDのディスクに複数の字幕言語が収録されているときは、リモコンボタンで切り替えることができます。

【字幕】 ボタンを押す

押すたびに字幕言語が切り替わります。

- ◆操作が禁止されている場合、 マークが表示されます。

スロー再生



DVDディスクをスローモーション再生します。

【スロー】 ボタンを押す

→通常再生→1/2→1/3→1/4→1/5→1/6→1/7←

- ◆スロー再生中に再生ボタンを押すと、通常再生に戻ります。

いろいろな再生方法 (DVD)

プログラム再生



ディスクのチャプターやトラックを好きな順にプログラムして再生することができます。プログラムは16チャプター(トラック)までです。

【プログラム】ボタンを押す

◆再生中に操作できます。

再生したいタイトルとチャプターまたはトラックを入力する

プログラム

T	C	T	C	T	C	T	C
1	--:--	1	--:--	1	--:--	1	--:--
2	--:--	2	--:--	2	--:--	2	--:--
3	--:--	3	--:--	3	--:--	3	--:--
4	--:--	4	--:--	4	--:--	4	--:--

再生 クリア

◆タイトル、チャプターの順にリモコンの数字ボタンで入力します。

例) タイトル3、チャプター15の時
3、+10、5の順に押す

◆本体またはリモコンの上下左右ボタンでカーソルを移動させ、2番目以降を入力します。

◆全て入力が終わったらカーソルを【再生】まで移動させ【決定】を押します。

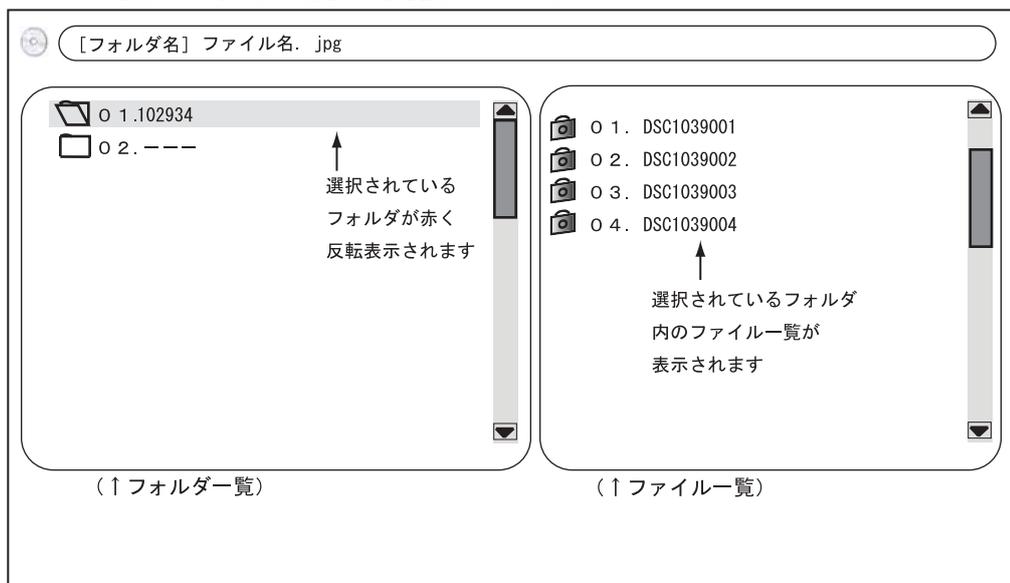
JPEG、MP3を再生する

JPEGの再生

本機はJPEG形式で記録された画像を見ることができます。

JPEGファイルが記録されたCDまたはDVDをトレイにセットすると、ディスクを自動的に認識し、以下の画面が出てきます。

例) JPEG画像が入っているCDをセットしたとき (フォルダ有)



▲ または ▼ ボタンでフォルダを選択、▶ ボタンを押すとファイル名の一覧に反転表示が移ります。▲ または ▲ ボタンで表示させたいファイルを選択し (左側画面はサムネイル表示になります)、▶▶▶ ボタンを押してください。全画面で画像が表示され、選択したファイルからスライドショーが開始されます。

スライドショーの最中に ▶▶▶ ボタンを押すとスライドショーが一時停止し、表示された画像で止まります。スライドショーを再開したい時は再度 ▶▶▶ を押してください。

スライドショーが終わると自動的に一覧画面に戻ります。スライドショーの途中で一覧画面に戻りたいときは【停止】ボタンを押してください。

【ズーム】

再生中に【ズーム】ボタンを押すと画面の表示倍率が変わります。

ズームボタンを押すたびに表示倍率が変わり、倍率が画面に表示されます。

→ 通常 → 2倍 → 3倍 → 4倍 → 1/2 → 1/3 → 1/4 →

【リピート】

再生中に【リピート】ボタンを押すと、再生方法が切り替わります。

→ オフ → 1ファイル → フォルダ → オール →

JPEG、MP3を再生する(続き)

JPEGの再生(続き)

【回転表示】

再生中に ▶ を押すと右方向に、◀ を押すと左方向に画像が回転します。

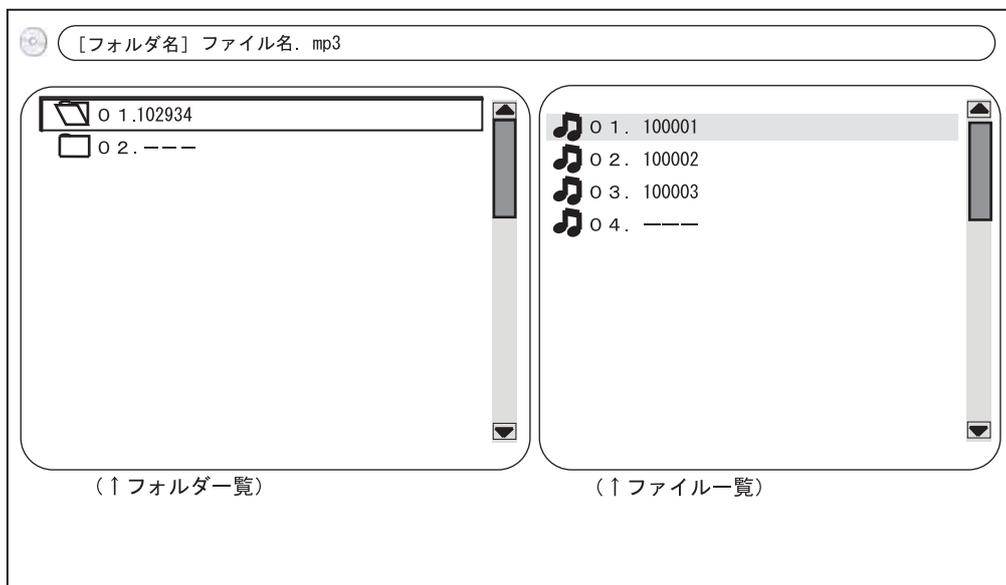
【反転表示】

再生中に ▲▼ を押すと画像が上下反転します。

【再生状況表示】

再生中にリモコンで【表示】ボタンを押すと再生状況が表示されます。

MP3の再生



インターフェイスや、操作方法はJPEG画像の再生とほぼ同じです。
再生されているファイルのアイコンが点滅表示されます。

上下左右ボタン (▲▼◀▶) で選択して、▶|| (決定) ボタンを押すと、選択した曲が再生されます。

【リピート】

再生中に【リピート】ボタンを押すと、再生方法が切り替わります。

→ オフ → 1 ファイル → フォルダ → オール →

【再生状況表示】

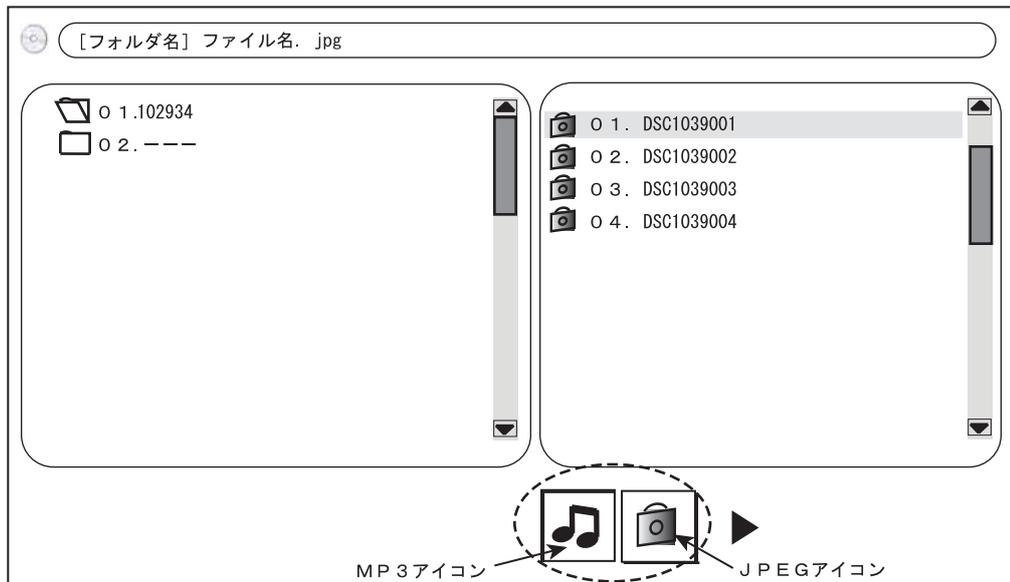
再生中にリモコンで【表示】ボタンを押すと再生状況が表示されます。

JPEG、MP3を再生する（続き）

JPEG、MP3が混在しているディスクの再生

JPEG、MP3の両方が1枚のディスクに入っている場合は、アルファベット表示上位のファイルが優先で再生されます。例えばMP3ファイル一覧→JPEG画像一覧に切り替えたい場合以下の要領でおこないます。

例) JPEG画像とMP3ファイルの両方が入っているCDをセットしたとき（フォルダ有）



ファイルリストが反転表示されている状態で、▶ を押す。

反転表示がリスト下部のアイコン部分に移動します。

◀▶ ボタンでJPEGアイコンを選択し、▶|| (決定)を押すとJPEGアイコンが押下状態になり（ボタン表示が凹む）ファイル一覧がMP3→JPEGになります。

▲ ボタンを押すと、反転表示がファイル一覧に戻ります。

◆ JPEGファイル、MP3ファイル再生時のご注意

2バイト文字（全角ひらがな、カタカナ、漢字等）のファイル名は正しく表示されず、[――]と表示されますので、ご注意ください。ファイル再生はできます。

セットアップ (初期設定)

基本操作

ディスプレイに様々な機能を表示させ、リモコンで選んだり、操作することができます。

これをOSD(オンスクリーンディスプレイ)といいます。

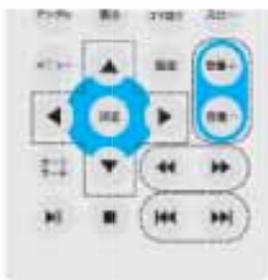
OSDを使った操作はほとんど一定の操作方法で出来ますので大変便利です。

ここではリモコンを使った基本的な操作方法を説明します。

1. OSDを表示させる

【設定】ボタンを押します。

(テレビ受信中は操作無効になります)



2. メニューを選ぶ

左右方向ボタンで選びます。

▶ (右方向ボタン)

◀ (左方向ボタン)

画面で反転表示されている部分が
選択された項目です。

3. 上下方向ボタンで項目・内容を 選択する

4. OSD操作を終了するときは

【設定】ボタンを押す

OSD画面の例



メニューの詳細

- ・システム設定
画面の設定や初期化など
- ・言語設定
メニュー・字幕等の言語設定
- ・音声設定
オーディオの出力
- ・映像設定
画面の明るさや色合い等
- ・スピーカー設定
スピーカーの各種設定

※ディスク製作者の意図により、

機能が選択できない場合があります。

この場合は画面に  マークが出ます。

※操作する機能によって使用するボタン
が異なります。

初期設定 (つづき)

セットアップ画面の説明

【システム設定】

・テレビシステム

お使いのテレビに合わせて設定します。

N T S C

P A L

・スクリーンセーバー

スクリーンセーバーの有無を設定します。

オン

オフ

・テレビタイプ

画面のサイズ・比率を設定します。

4 : 3 P S

4 : 3 L B

1 6 : 9

・暗証番号

視聴制限の暗証番号を設定・変更します。

・レーティング

設定したレベル以上のディスクを見る場合、暗証番号の入力が必要となります。
ディスクによってはこの機能に対応していないものもあります。

・初期化

全ての設定を初期状態にリセットします。

【言語設定画面】

・システム言語

設定画面時の言語を設定します。

・音声言語

再生時の音声を設定します。

・字幕言語

再生時の字幕を設定します。

・メニュー言語

ディスクのメニュー画面の言語を設定します。

上記の設定画面はどれも【英語・日本語・スペイン語・フランス語】から選択可能です。
(字幕はオフも選択可能)

なお、ディスクに収録されていない言語は選択できません。

初期設定 (つづき)

セットアップ画面の説明

【音声設定画面】

・オーディオ出力

デジタルデコーダーを接続した際の出力を設定します。

アナログ

SPDIF/RAW

SPIDF/PCM

・DUALモノラル

出力方法を設定します。

ステレオ

モノラル左

モノラル右

ミックスモノラル

【映像設定画面】

・明るさ

画面の明るさを設定します。

・コントラスト

画面のコントラストを設定します。

・色合い

画面の色合いを設定します。

・彩度

画面の色の彩度を設定します。

・シャープネス

画面のシャープネスを設定します。

【スピーカー設定画面】

・ダウンミックス

お使いのスピーカーに合わせた出力方式を設定します。

LT/RT

ステレオ

初期設定 (つづき)

セットアップ画面

【選択設定】

・TVタイプ

PAL

主に中国・ヨーロッパなどで採用されているテレビ信号です。

NTSC

主に日本・アメリカで採用されているテレビ信号です。

【オーディオ・サブタイトル・ディスクメニュー言語】

音声、字幕、ディスクメニューのそれぞれで、再生時の言語を選択します。

ディスクに記録された優先順位に関わらず、基本設定の言語が優先されます。

(ディスクにその言語が記録されていない場合はディスクの言語で再生されます。)

設定可能言語：英語・日本語

【初期値】

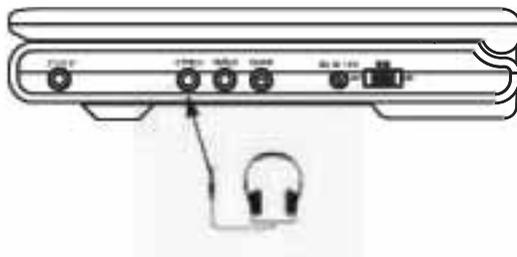
・リセット

工場出荷時の設定に戻します。

外部機器等の接続 (つづき)

イヤホンの接続

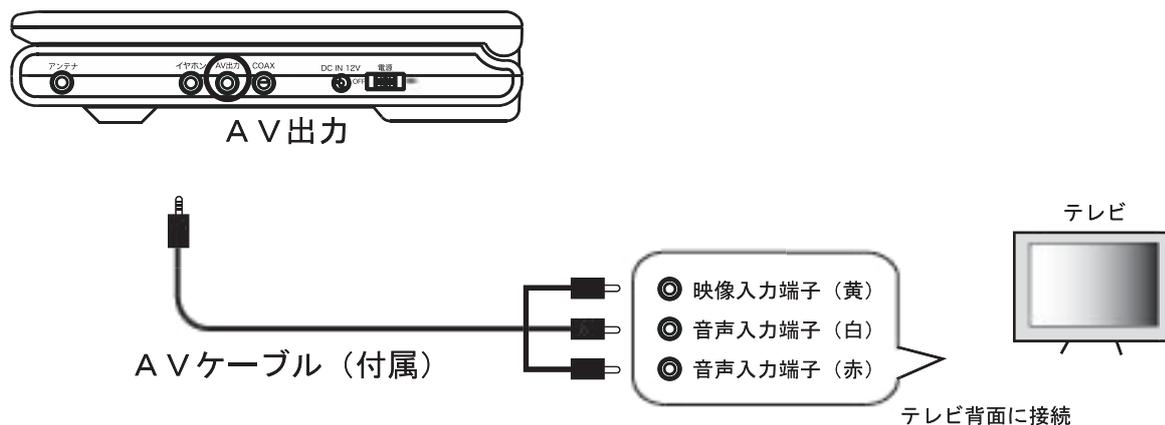
φ 3.5ステレオミニプラグを持ったヘッドホン、または付属のイヤホンと接続可能です。
本体のイヤホン端子に接続します。



付属のAVケーブルで外部機器と接続する

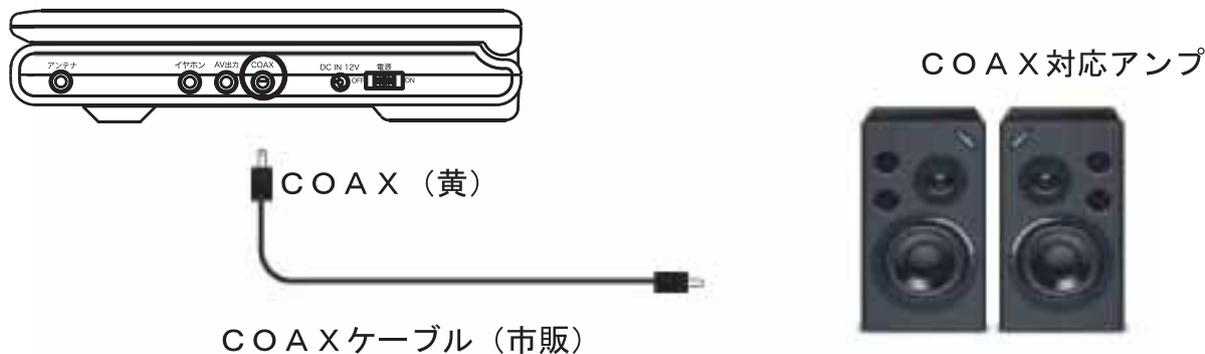
付属のAVケーブルを使用して、外部機器（テレビ等）に映像・音声を出力できます。

接続例



COAXケーブルで外部機器と接続する

本機はCOAX対応機器と接続することができます。



なお、付属AVケーブルによる出力、市販COAXケーブルによる出力は、DVD視聴時のみ対応しております。ワンセグTV視聴時には対応していません。

ここからは、主にワンセグTV視聴時の操作を説明します。



XL-725DVD

PORTABLE DVD PLAYER with 1SEG

ワンセグ視聴について

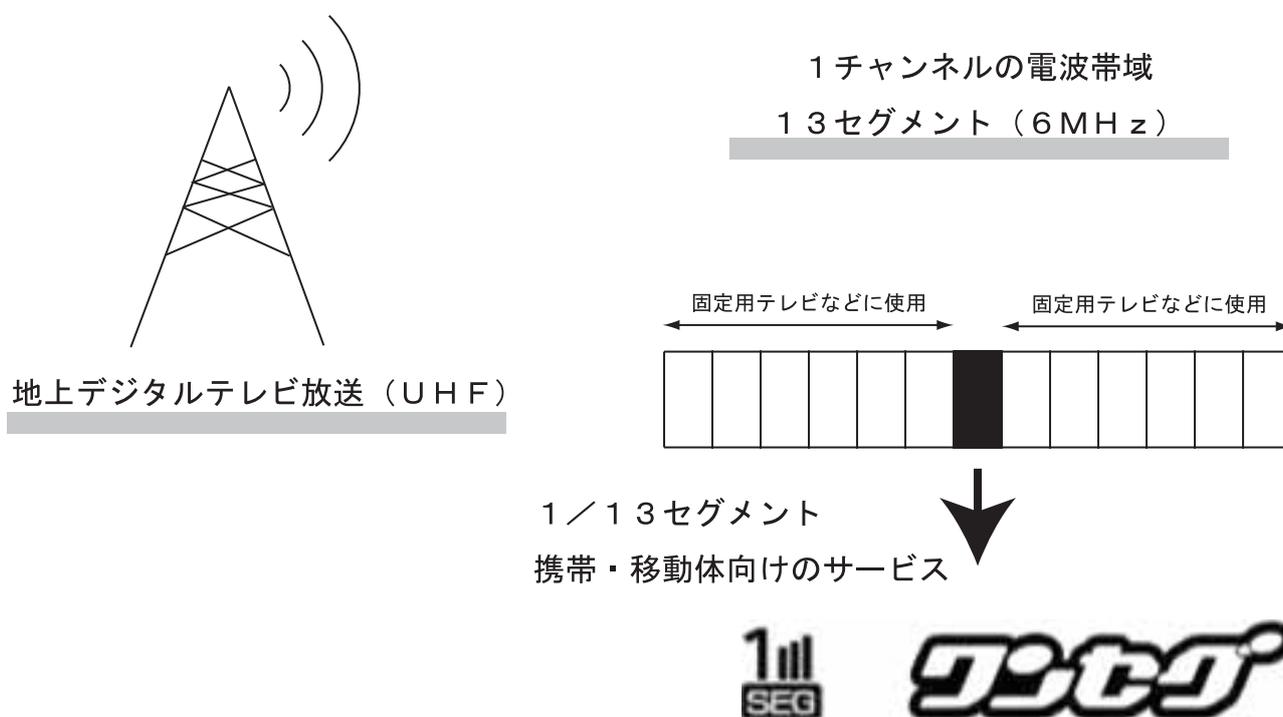
本製品は地上デジタルワンセグ放送を受信するワンセグチューナーを内蔵しております。
これにより、本製品で地上デジタルワンセグテレビをご覧になれます。

本製品に搭載されているチューナーは地上デジタルワンセグ専用です。
ワンセグ以外の地上デジタル放送には対応していません。
また、アナログ放送は受信できません。
ワンセグは地上デジタル放送に比べ画質が劣化します。
本製品はデータ放送には対応していません。

※「ワンセグ」とは

「ワンセグ」とは地上デジタル放送（13セグメント）の1セグメントを使用して移動端末向けに利用されている地上デジタル放送です。これがワンセグと呼ばれています。移動端末向けの放送で低解像度のため、大きな画面では映像が多少粗くなることがあります。
このサービスは2006年4月より開始され順次受信可能エリアが拡大される予定です。
ただし、放送局によってはワンセグ放送がされない場合があります。

※ワンセグ放送は対応地域のみ視聴が可能です。地域、場所によっては受信状態が悪くなったり、全く受信できない場合もあります。



※「ワンセグ」サービスの詳細につきましては各放送局や下記ホームページでご確認ください。

社団法人 デジタル放送推進協会 <http://www.dpa.or.jp/>

リモコンの操作

ワンセグTV視聴時の操作



1. 入力切替ボタン
DVDとテレビを切り替えます。
2. PBCボタン
(TV操作時は無効です)
3. 時間ボタン
(TV操作時は無効です)
4. 消音ボタン
ミュート(音を消す)際に使います。
5. リピートボタン
(TV操作時は無効です)
6. A-Bボタン
(TV操作時は無効です)
5. プログラムボタン
(TV操作時は無効です)
6. ランダムボタン
(TV操作時は無効です)
7. クリアボタン
(TV操作時は無効です)
8. 数字ボタン
チャンネル番号を直接入力するときに使います。
9. L-Rボタン
(TV操作時は無効です)
10. 音声ボタン
(TV操作時は無効です)
11. 字幕ボタン
(TV操作時は無効です)
12. ズームボタン
(TV操作時は無効です)
13. アングルボタン
(TV操作時は無効です)
14. 表示ボタン
(TV操作時は無効です)
15. コマ送りボタン
(TV操作時は無効です)
16. スローボタン
(TV操作時は無効です)
17. メニューボタン
TVの設定メニューを表示します。
18. カーソル/決定ボタン
各種メニューのカーソル移動・決定に使います。
19. 設定ボタン
OSD(セットアップ)画面を表示します。
20. 音量+/音量-ボタン
音量の上下を設定します。
21. オートサーチボタン
チャンネルのオートサーチを行いません。
22. 早送り/巻戻しボタン
(TV操作時は無効です)
23. 再生/一時停止ボタン
(TV操作時は無効です)
24. 停止ボタン
(TV操作時は無効です)
25. スキップ送/スキップ戻ボタン
チャンネル送り、チャンネル戻しをします。

基本的な操作説明 (TV編)

テレビを見る

1. 電源の準備をする
44～49ページを参照して電源の準備をします。
2. アンテナを接続する
付属のポータブルアンテナまたはアンテナ線をワンプラグ（アンテナ入力）端子へ接続します。
3. 電源スイッチをONにする
あらかじめ音量を最小にしておきます。
4. 入力切替ボタンを押して、TVにする
5. チャンネルを選ぶ
▲（チャンネル変更+）または▼（チャンネル変更-）で選局
6. 音量調節する

音量+（音量を大きくする）または音量-（音量を小さくする）で音量を調節します。

チャンネル設定をする

出荷時のままでは選局されておりません。まず始めにチャンネル設定（オートサーチ）を行なってください。

※オートサーチは1度行なえば本体に記録されます。ただし、引越し等でお住まいの地域が変更になった場合は再度オートサーチを実行してください。

1. ▶|| ボタンを長押しする
2. ▲ または ▼ を押す
現在選択されているチャンネルから順にサーチされます。サーチが終了したらオートサーチは完了です。

地域設定をする

視聴地域を設定します。視聴地域を設定することにより、オートサーチの必要がなくなりチャンネル名もプリセットされ、大変便利です。

1. テレビ視聴中に【メニュー】ボタンを押す
2. 【地域設定】を反転させ▶ボタンを押す
3. ▲▼◀▶ ボタンで地域を選択して▶|| ボタンを押す

メニュー

メニュー設定

テレビ視聴中に【メニュー】ボタンを押すと、下記のメニュー画面が表示されます。



▲▼ボタンで設定したい項目を反転させて、【▶】^{詳細}ボタンを押してください。

戻る時は【◀】^{戻る}を押してください。

⊕ 地域設定

視聴地域を設定します。これを設定することにより、あらかじめプリセット済のチャンネルがセットされますので、オートサーチの必要が無く大変便利です。

(地域一覧は46～51ページ参照)

音 主・副音設定

主音声のみ・・・主音声を出力します。

副音声のみ・・・副音声を出力します。

副音声が無い場合は主音声が出力されます。

主・副音声・・・左スピーカー→主音声

右スピーカー→副音声

主音声のみ
副音声のみ
主 + 副音声

字 字幕表示

字幕表示の切り替えをします。

番組に字幕の設定が無い場合は無効になります。

ノーマル画面の場合のみ字幕が表示されます。

フル画面の場合、字幕対応の番組でも字幕は表示されません。ノーマル画面に切り替えてください。

字幕1
字幕2
字幕表示なし

🔍 ズーム

ノーマル画面とフル画面を切り替えます。

ノーマル
フル

メニュー、ビデオ設定

メニュー設定（続き）

EPG設定

放送局が送信している番組情報（電子番組表）を取得し、表示します。

※放送局が番組情報を送信していない時は表示されません。

画面（画質）の設定

VIDEO	
BRIGHTNESS	10
CONTRAST	17
COLOR	21
TINT	01

テレビ視聴中に【設定】ボタンを押すと、上記のメニュー画面が表示されます。

・ B R I G H T N E S S

画面の明暗調整をします。視聴する部屋に合わせて明るさの調整をしてください。

・ C O N T R A S T

画面の白み具合を調整します。値が高いと白っぽく、値が低いと黒っぽくなります。

・ C O L O R

画面の色温度を調整します。

・ T I N T

画面の色相を調整します。値が高いと赤っぽい画面に、値が低いと緑っぽい画面になります。

地域設定（一覧）

□本機に設定されている地域一覧です。お住まいから近い中継局に設定してください。

地域設定	県設定	詳細エリア設定
北海道・東北	北海道	
	青森	
	岩手	
	宮城	仙台 涌谷
	秋田	秋田 大館 大曲
	山形	山形 鶴岡 新庄 小国 米沢天元台
	福島	福島 会津若松
関東	東京	
	神奈川	横浜 平塚 小田原
	埼玉	埼玉 秩父 児玉
	千葉	千葉 銚子

地域設定（一覧）続き

本機に設定されている地域一覧です。お住まいから近い中継局に設定してください。

地域設定	県設定	詳細エリア設定
関東	茨城	水戸 十王 日立 山方 常陸鹿島
	栃木	宇都宮 矢板
	群馬	前橋 沼田
	山梨	甲府 富士吉田
信越・北陸	新潟	新潟 高田 相川 小出 津南 湯沢 三川 大和 新井 鹿瀬 津川

地域設定（一覧）続き

本機に設定されている地域一覧です。お住まいから近い中継局に設定してください。

地域設定	県設定	詳細エリア設定
信越・北陸	長野	長野 善光寺平 飯田 岡谷・諏訪 松本 伊那
	富山	
	石川	金沢 七尾
	福井	
東海	愛知	名古屋 豊橋 蒲郡田原
	岐阜	岐阜 中濃 長良 中津川 高山 土岐南

地域設定（一覧）続き

□本機に設定されている地域一覧です。お住まいから近い中継局に設定してください。

地域設定	県設定	詳細エリア設定
東海	静岡	静岡 浜松 富士宮 島田 三島 伊豆長岡
	三重	津 伊勢 名張 熊野 尾鷲
近畿	大阪	大阪 枚方 箕面
	兵庫	神戸 北阪神 姫路 北淡垂水 三木 神戸兵庫 西宮山口
	京都	

地域設定（一覧）続き

□本機に設定されている地域一覧です。お住まいから近い中継局に設定してください。

地域設定	県設定	詳細エリア設定
近畿	滋賀	大津 彦根 甲賀・甲西
	奈良	奈良 栃原
	和歌山	和歌山 海南 那賀・紀ノ川
中国	鳥取	鳥取 米子
	島根	
	岡山	
	広島	広島 呉 佐東 福山
	山口	山口 下関 岩国 山口鴻ノ峯

地域設定（一覧）続き

□本機に設定されている地域一覧です。お住まいから近い中継局に設定してください。

地域設定	県設定	詳細エリア設定
四国	徳島	
	香川	香川(高松局) 北讃岐
	愛媛	
	高知	
九州・沖縄	福岡	福岡 久留米 北九州
	佐賀	佐賀 伊万里
	長崎	
	熊本	
	大分	
	宮崎	
	鹿児島	
	沖縄	

故障かな？と思ったら

故障かな？思う前に、もう1度表に従って確認してください。

ディスクが再生できない

- ・ 本機にディスクが入っているか確認してください。
- ・ ディスクのラベル面を上にしてディスクトレイに正しくセットしてください。
- ・ ディスクが汚れていませんか？ディスクの記録面を掃除してください。
- ・ 本機内に結露がないか確認してください。ディスクを取り出し、本機を約1時間ONにしておいてください。

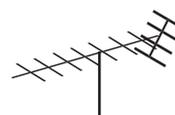
音質が悪い

- ・ オーディオ出力モードの設定が適正か確認してください。
- ・ 本機とアンプ間のオーディオ接続が適正か確認してください。

映像や音声が出ない（ワンセグTV）

- ・ アンテナが接続されているか確認してください。
- ・ オートサーチを実行し、チャンネル設定をしてください。
- ・ 受信状況により、特に屋内では付属のポータブルアンテナを使用しても映らないことがあります。市販の同軸ケーブルを使用して、屋外アンテナから受信するのもひとつの方法です。その際、屋外アンテナが地上デジタル対応UHFアンテナかどうかを確認してください。対応アンテナかどうかがよく分からない場合は、アンテナメーカーへお問い合わせください。

UHFアンテナの一例→



映像の映りが悪い、ノイズが入る、縞模様が出る（ワンセグTV）

- ・ ポータブルアンテナの方向を変えて調整してください。
- ・ 屋内で使用する場合は、本体やアンテナを窓際に設置してください。
- ・ パソコン、携帯電話、電子レンジ等の磁極を発生する機器の近くで本機を使用すると、ノイズや縞模様が入る可能性があります。これらの機器を本機から離すか、電源をお切りください。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思う前に、もう1度表に従って確認してください。

電源が入らない

- ・ACアダプター、電源プラグがしっかり差し込まれているか確認してください。
- ・バッテリーパックのコネクタがしっかり差し込まれているか確認してください。
- ・バッテリーパックの電池が切れていませんか？充電してから使用してください。

画面が曇っている

- ・急激な温度変化で結露した可能性があります。常温の室内に数時間放置しても曇りが取れない場合は、お買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターにご相談ください。

充電ができない

- ・ACアダプター使用時には、正しく接続されていることを確認します。ACアダプター接続後、POWERランプが赤色に点灯していることを確認してください。
- ・電池の寿命が考えられます。お買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターにご相談ください。

画像が出ない

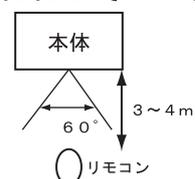
- ・外部機器を接続している場合、配線が正しいか確認してください。
- ・画面切替ボタンが押されていて、画面がOFFになっている場合があります。画面切替ボタンを押してください。
- ・スクリーンセーバーが作動している可能性があります。どれかキーを押してください。

リモコンが作動しない

- ・リモコンと本機の間には障害物があると作動しません。障害物を取り除いてください。
- ・リモコンを本機の受光部に向けてください。

リモコンが作動する目安の距離は、直線で3～4m程度、角度は受光部からおおよそ60度位です。（右記図参照）

- ・電池の+-が正しいか確認してください。
- ・電池切れの場合は、新しい電池（CR2025）と交換してください。



音が出ない

- ・音量が最小になっていませんか？適正な音量にあわせてください。
- ・ヘッドホン使用時はスピーカーから音が出ません。ヘッドホン端子を外してください。
- ・ヘッドホンでお楽しみの場合はヘッドホンの音量も確認してください。

仕様

対応ディスク形式	DVD、DVD-R、CD、CD-DA、HD-CD、CD-R、CD-RW、MP3、JPEG、MPEG4
信号方式	NTSC/PAL/オート
画面	7インチフルカラーTFT液晶（16：9） 解像度480×3（RGB）×234 防眩加工済み
出力端子	AV出力端子×1、ヘッドホン出力端子×1、 COAX端子×1
ビデオ出力	1.0V p-p
オーディオ出力	2.0V p-p（1KHz、0dB）
電源	DC 12V （ACアダプター AC100V～240V 50/60Hz）
消費電力	15W
作動温度	5℃～30℃（湿度5～90% 結露無きこと）
重量	約900g
寸法	（幅）220×（奥行）170×（高さ）35mm
内蔵充電電池	リチウムポリマー充電電池 （7.2V、1800mA、充電時間約4時間（プレイヤー使用中の充電は約8時間）、再生時間約2.5時間） ※充電/再生時間は環境により変化することがあります。

保証規定

◆保証規定

1. 保証書・取扱説明書の記載事項に沿った正常な使用状態で万が一不具合が発生した場合、規定に基づき、無償にて不具合箇所の修理等対応させていただきます。
修理をご依頼いただく際、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にお持ちいただくか、または弊社お客様サポートセンターへご送付ください。尚、弊社お客様サポートセンターまでご持参又はご送付いただく際の諸経費はお客様でご負担願います。
2. 次の場合は、上記保証期間内でも保証の対象となりません。
 - ①製品と本保証書のご提示が無い場合
 - ②本保証書の所定事項の未記入・複製・改ざんがある場合
 - ③お買い上げ後の輸送・移動時の落下または衝撃等、お取り扱いが適当でない場合に生じた故障・破損の場合
 - ④お客様による不当な分解や改造、取扱説明書の記載事項を無視したお取り扱いによる生じた故障・破損の場合
 - ⑤当社以外での修理・部品交換などのメンテナンスを行った場合
 - ⑥火災・地震・落雷・塩害・風水害等の天変地異、公害や異常電圧などの外部要因により生じた故障・破損の場合
 - ⑦付属ケーブルの消耗・破損の場合
 - ⑧日本国外で使用の場合
3. 下記の場合には免責事項として保証範囲に含まれません。
 - ・保証書、取扱説明書の記載事項に沿った正常な使用下で、消耗部品が自然消耗もしくは磨耗した動作不具合の場合。
 - ・お客様で追加接続した、付属品以外の周辺機器との間に生じる動作不具合の場合。
 - ・本製品の故障および動作不具合、本製品の使用または関係することにより生じた損失に対して、継続または特別的、直接または間接的に関わらず責任を負いかねます。

保 証 書



製品名	1SEGポータブル DVDプレイヤー
型番	XL-725DVD
ご購入日	※ご購入日をご記入下さい。 年 月 日より12ヶ月
ご住所	〒
お名前	(ふりがな) ----- 様
電話番号	

この保証書は本書記載内容で無償修理をお約束する
ものです（詳しくは保証規定をご覧ください。）

お引渡しの日から左記期間中に故障が発生した場
合、本書をご提示の上、お買い上げ店または弊社お
客様サポートセンターにご依頼ください。

販売店記入欄

※上記欄に記入の無い場合は無効となりますので、購入時に必ず記入の有無をご確認ください。

もし、記入のない場合は速やかにお買い上げの販売店にお申し出ください。

※本保証書は紛失された場合、再発行いたしませんので、大切に保管してください。

※本製品の保証期間はお買い上げ日より起算して満1年間です。

※保証期間中に修理等をご依頼の場合には当保証書のご提示が必要です。保証書のご提示が無い場合、有償での修理となります。

- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについて不明な場合は、お買い上げ店または弊社お客様サポートセンターにご依頼ください。修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 本保証書に記載された個人情報、製品保証目的以外には使用いたしません。
- 不明な点は当社下記お客様サポートセンターまでお問い合わせください。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan

- 修理・保証内容のお問い合わせ先

〒373-0015

群馬県太田市東新町32番

株式会社ワーテックス お客様サポートセンター係

TEL: 0120-25-3930 (フリーダイヤル) FAX: 0276-25-2631

e-Mail: support@watex-net.com

受付時間: 月～金 8:30～12:00 / 13:00～17:30

(土日祝祭日・年末年始などの定休日ならびに特別休業日を除く弊社営業日)

ホームページ: <http://www.watex-net.com/>